

県労連

あおもり

2017年5月5日 第320号

発行所 青森県労働組合総連合（青森県労連）
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234

発行人 青森県労働組合総連合（毎月5日発行）定価 10 円
1992 年 10 月 30 日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

第88回メーデー 憲法違反の共謀罪阻止！



中央集会（300名）

5月1日、第88回メーデーが県内7カ所で開催され、863名が参加しました。中央集会には36団体の300名が参加しました。来賓として石田隆志東北労金青森県本部長、升田世喜男民進党衆院議員、赤平勇

人共産党衆院候補、三上武志社民党県連代表が挨拶しました。高橋千鶴子衆院議員、紙智子・いわぶち友参院議員、三村知事、小野寺青森市長などからメッセージ・祝電をいただきました。



中弘南黒地区（263名）

奥村榮実行委員長は主催者挨拶で、安倍政権が強行しようとしている「共謀罪」は治安維持法の再来で国民の思想・信条・表現の自由を奪い、市民運動や労働運動を抑制するものであり、総力をあげて廃案を勝ち取ろうと訴えました。

「がんばろう」合唱の後、市内をデモ行進、「憲法改悪」反対などを訴えました。



三八地区（180名）



上十三地区（30名）



西北地区（46名）



下北地区（18名）

共謀罪はテロ対策 のためではない

4月2日（日）、憲法ネット青森は、アピオあもりりて2017年総会を開催しました。開会のあいさつに立った代表委員の横山慶一弁護士は、「昨年の参議院選挙で東北は勝利したが、改憲勢力は3分の2を占め、危機的な状況にある。」とし、共謀罪については、「オリンピックがあるのだから、これくらいは良いのでは」「テロ対策で必要などの意見も多くあり、



講演する谷崎氏

様々な場面で、国民に語り掛けることが必要となっており、2017年総会を開催しました。総会では、中弘南黒地区の「戦争法廃止2000万人署名」の取り組みや、新婦人のPKO署名の防衛省提出など、各組織の活動が報告され、役員を再任して終了しました。

生協店前でヒバクシャ署名

ヒバクシャ国際署名を進める青森県連絡会は、4月15日（土）11時から青森県民生協アカシア館前で、ヒバクシャ国際署名統一行動を実施しました。当日は、あいにくの雨の中、16人が行動に参加しました。原爆被害者の会から参加した義之栄光さんは、ご自身の被爆体験を語りながら、来店者にヒバクシャ国際署名を訴えました。リレートークでは、県原水協の谷崎嘉治会長、原水禁県民会議の今村修会長など各組織の代表者が交代で、署名への協力を訴えました。また、県民生協アカシア館店長のご厚



意により、館内放送でヒバクシャ国際署名への協力の呼びかけがあり、1時間で62筆の署名が集まりました。マイクで訴える被害者の会の義之氏

■青森市長選から4か月、小野寺市長に怒りの声が続いています。市が行った調査で3割の人が利用したいと答えた「合葬墓」の整備事業が、29年度は工事に着手する予定になっていましたが、小野寺市長は予算に計上しませんでした。平和の尊さを学び伝えるために戦後70年という節目の年にあたる27年から中学生を被爆地に派遣する「平和大使派遣事業」を行ってきましました。しかしこの予算もばっさり削ってしまいました。さらに子どもの通学に危険な岡田橋の歩道橋の建設調査予算を前年度より半分に削減（258万円）しました。■アウガ問題では17億8千万円の債権放棄をするようになったことで、「姿勢を市民に見せるためだ」といって市職員等の賃金を切り下げるといふ姑息な手を使っています。一方、駅周辺整備事業は青森駅舎の上に東西自由通路建設・駅舎建設など総事業費100億円。そのうち青森市の負担は44億円に上ります。「合葬墓をつくってほしい」「平和大使を復活させたい」という署名が始まっています。「平和大使」署名は中学生も行っています。アメリカの独裁者「トランプ大統領」。青森市の独裁者「（小野）デランプ市長」と市の職員が呼んでいるようですが「ナットク」。

（柳谷）

全員に声がけ 組織の拡大を

4月8日(土)、組織拡大強化交流集会を開催しました。全労連の橋口事務局次長が「労働組合を強化し、広げるために」と題して、全労連組織拡大4か年計画を報告しました。4か年計画では、①既存組織内で毎年15万人の拡大②4年間20万人の結成・加盟③4年間で150万全労連を、としています。高教組からは、2年前に組合員が自分一人になることから、自分に全員対話のノルマを課し、年末カンパに協力してくれた人などに働きかけ、これまで10人の拡大に成功した事例が報告されました。秘訣は、無差別に「お茶しませんか」と声をかけるとのこと。八戸市営バス労働組合からは、バス運転手の8割が嘱託職員で正職員と同じ業務にもかかわらず差別や偏見も多く、不満が満ち溢れていると報告されました。秘訣は、無差別に「お茶しませんか」と声をかけるとのこと。八戸市営バス労働組合からは、バス運転手の8割が嘱託職員で正職員と同じ業務にもかかわらず差別や偏見も多く、不満が満ち溢れていると報告されました。



全労連の橋口事務局次長

過労死促進の月100 時間の時間外労働

4月22日、青森市文化会館で労働法制改悪反対青森県連絡会2017年総会が開催されました。総会に先立って学習会が行われ、全労連

青森支部・篠原徹執行委員長が「アベ『働き方』改革の実態」と題して講演しました。篠原委員長は、働き方改革実現会議の「働き方改革実行計画」の長時間労働の是正や同一労働同一賃金のまやかしなどを指摘しました。「働き方改革実行計画」の①過労死ラインをこえる月100時間未満と年間960時間の時間外労働

たので、労働組合を結成。これまでの成果として、①職場掲示板の設置②事故等における事情聴取に労組執行部の同席③ドライブレコーダーを職員監視に使用し

人口流出防止のため 全国一律最賃制を

4月15日、「貧困なくせ、今すぐ時給1000円、めざせ1500円」「地域格差をなくし、全国一律最低賃金制の確立」を求めて全国いっせいの統一行動が展開されました。

青森市では県労連とパーイートヨーカドー前での宣伝



ない④休暇の公平な割り振り、などがあり、最近「嘱託職員への一時金支給」(年間1・4月)を実現させたことが報告され、参加者を激励しました。

ト臨時労組連絡会が共同で、イトーヨーカドー前で雨降りの中、8人の参加で取りくまれました。県労連の奥村議長と柳谷副議長が交代で市民に訴えました。

両氏は、日本の最賃は全国平均で823円、最高の東京都932円、青森県は716円と先進諸国では最低レベルであり、政労使合意である2020年まで時給1000円への引きあげと全国一律の最賃制度の実現を訴えました。また本県の少子高齢化、人口減少・流出を防止するためにも最賃の大幅引き上げが喫緊の課題であると強調しました。



厚手のセーターの出番がなかったなあと、冬物を整理して思い出しました。(秋谷美智子・年金者組合)



●最賃キャラバンスター
ト集会
とき 5月21日(日)13時半
ところ アピオ大研修室
東北6県から参集
●国民平和行進出発集
会
とき 6月4日(日)11時
ところ 青森市平和公園
●大間原発反対現地集
会
とき 7月16日(日)11時
ところ 大間町・大間原
発隣接地

「ろうきん」のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック！
実質 0円
東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

今年、厚手のセーターの出番がなかったなあと、冬物を整理して思い出しました。(秋谷美智子・年金者組合)

種まきの準備をばつばつおこなっています。アメリカからの農産物への圧力が怖い。怖いのはアメリカではなくそれに簡単に屈する日本の自民党政府です。(坂本豊・農民組)

減量と肝臓のため休肝日を勧められました。でも、これまで続けてきた1年365日の規則正しい生活(晩酌)の方を優先したいので、休肝日は設けないことにしました。(中道博章・県教組)

第318回 まちがいさがし
ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。
余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ
ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。
締切 6月15日
発表 7月号
宛先 030-0852
青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第318回まちがいさがし」係りまで。
第316回の答えと当選者
《答え》《答え》①右のぼんぼり②右の菱餅③右の花びん④少女の腰のリボン⑤少女の冠⑥橋の台
《当選者》17通の応募でした。当選者は次の方々です。
中村龍平(建交労)、下山智裕(弘大職組)、今晴美(ひだまり)、秋谷美智子(年金者組合)、坂本豊(東青農民組合)
今年、厚手のセーターの出番がなかったなあと、冬物を整理して思い出しました。(秋谷美智子・年金者組合)